

みちの会だより



議員と語る会

日 時 平成20年10月15日(水) 13:30~16:00

場 所 東浦町中央公民館

参加者 議員49名 行政職員3名 会員46名



大勢の議員さんに参加していただき、議員と語る会が開かれました。今年度のアンケート調査の結果を石井副会長が報告、そのあと8グループに分かれて、子育て支援についてを中心に話し合いが行われました。各グループの話し合いからは、地域力のアップや子育て支援センターの見学のお誘い、現場の声が届くシステムが必要などの意見が発表されました。議員さんからは、議員だ

だけでなく地域ぐるみで行政を変えていくことが大事である、子育て中の若い人も含めた会にして欲しいなどの意見が出されました。この会の詳しい報告書はお手元に配布されますのでご覧ください。



研修会報告

日 時 平成20年8月28日(木) 10:00~11:30

場 所 東浦町中央公民館

参加者 34名

テーマ 男女共同参画社会とワーク・ライフ・バランス



講師 愛知県男女共同参画室 室長 岩田敏子さん

県政お届け講座でワーク・ライフ・バランスについて学びました。講座の内容は、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)とは老若男女誰もが仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態のことをいう。又、ワーク・ライフ・バランスが求められる背景には、人口減少と少子高齢化を迎え、これまでの働き方では個人、企業組織、社会全体が持続できなくなる状態にあるという説明があり、国の報告が紹介されました。

ウィルあいちフェスタ2008 みちの会主催講座

日 時 平成20年11月15日(土) 14:00~16:00

場 所 ウィルあいち 2F 特別会議室

参加者 会員21名 一般3名

テーマ チャレンジ・チェンジ・チェック 子育て支援の取り組み

ウィルあいちフェスタ2008にみちの会として参加しました。

1部は県政お届け講座より「愛知の少子化対策すすめ隊」について、愛知県健康福祉部子育て支援課の主幹、朝倉信也さんより説明がありました。少子社会とは、合計特殊出生率が人口置き換え水準よりもはるかに下回り、子どもの数が65才以上人口よりも少なくなった社



会をいう。少子化の原因、国レベルの対策の説明のあと、愛知県の具体的な取り組みや、あいち子育て応援宣言などについて知りました。2部は2グループに分かれて、話し合いを行い、はぐみんを探してみよう、行政へお願いするだけでなく、自分たちでできることを考えてみようなどの意見が発表されました。



子育て家庭優待事業のカードで
加盟店では割引などのサービスを受けることができる。

運営委員会報告

第4回 7月21日(火) 9:30～ 東海市市民活動センター

- ウィルあいちフェスタ2008内容について
- アンケート配布状況について ○議員と語る会・研修会について ○その他

第5回 8月5日(火) 9:30～ 東海市市民活動センター

- 研修会タイムスケジュール・役割分担について
- 議員と語る会 全体会について ○アンケート集計について ○その他

第6回 8月16日(土) 14:00～ 東海市市民活動センター

- アンケートの集計結果について
- 議員と語る会出席の確認 ○研修会の出席の確認 ○その他

第7回 9月9日(火) 9:30～ 東海市市民活動センター

- 研修会について ○議員と語る会タイムスケジュール・役割分担について
- アンケートまとめ方について

第8回 10月7日(火) 9:30～ 東浦町中央公民館

- 議員と語る会確認 資料印刷 ○ウィルあいちフェスタ ちらしなどについて
- みちの会フォーラム 講演依頼について

フォーラムのもち方について確認

みちの会のホームページみて下さい <http://michinokai.net/>

みちの会今後の予定

◎フォーラム

日時 平成21年1月31日(土) 13:00～16:00

場所 東浦町中央公民館

テーマ 子育て支援の今は?

内容 ・講演 子育て支援・・・マネジメント (仮称)

講師 椋山女学園大学 大学教授 東 珠実さん

・アンケート発表

・事例発表

◎新年会

日時 平成21年2月3日(火)

行って来ました 日本女性会議2008とやま

内容紹介

テーマ 煌く人とひと、連なる峰々へ

日時 2008年10月17日(金)～18日(土)

エクスカージョン 18日(土)～19日(日)

1日目 オープニングアトラクション「越中おわら」のあと

○基調報告

○基調講演 テーマ「男女共同参画 何が変わるのか？」

講師 中央大学法学部教授 広岡守穂

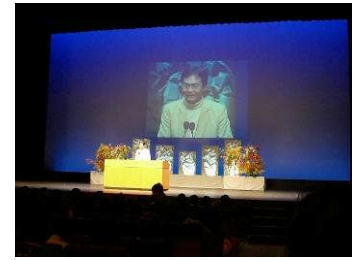
○シンポジウム テーマ「みんなが輝くために」

○交流会

2日目 ○13分科会

○全体会 テーマ「土のひびき」

講師 歌手 加藤登紀子さん



各分科会、エクスカージョンに参加したみちの会々員さんの感想です。

第1 少子化時代の子育てと教育

戸田幸子

子育て支援も専業主婦、働いている主婦を分けて考えているところがおかしい。「子育て」どうしたら良いか今の母親が戸惑っている。生きかたのモデルを捜している。若い世代との交流の大切さを思いました。

第1 少子化時代の子育てと教育

石井久子

社会環境の変化により、子育てや教育の現場では問題をかかえ、社会問題となっています。5人のパネリストが各分野からの現状や自身の子育て体験を話し、子どもを抱きしめて育てることの意味を学びました。

第5 福祉・介護と超高齢社会

伊藤あさ子

日本の福祉を変えた3人の女

○大熊由紀子：寝かせっきり老人0作戦を訴えた。 ○樋口恵子：彼女がいなかったら介護保険制度は成立しなかった。

○惣万佳代子：一つ屋根の下で、お年寄り・子ども・障害者が分け隔てなく過ごす「富山型デイサービス」を創った。

第6 国際社会とメディアの役割

加藤美幸

日本は成熟した国、精神性で世界を牽引するリーダーとなる国である。ジャーナリズムは偏らぬ事実を伝え、その後の判断は国民へ。講師は世界80カ国を訪れた冒険女王。辛口の人ほど、愛が深いのかも知れない。



第8 仕事と生活の調和

阪野信子

男性は仕事のあとの時間を考えず、女性は仕事のあとの家事・育児するための時間を管理してきた。優良な企業のみがライフ・ワーク・バランスに取り組むのでは、格差がますます広がるので、国の施策として協力に実現してほしいと思いました。

第9 政策への参画

松本妙子

テーマを見て「政治・行政への参画」と思い込み参加しました。政策決定への参画参入の具体的な話が出てこなかったのが残念。その中でも、「生き方（自分を見失うことなく）をしっかりと持つ」との言葉が残りました。

第11A 街なか暮らしの愉しみ

山本比佐子

「暮らしやすいコンパクトな街づくり」を推進し、実行している富山市長の新ライフスタイルの提案でした。老若男女を問わず20年・30年先に良い街づくりを実行するには、強いリーダーシップが必要であるという熱意が伝わって来ました。



エクスカーショ

山口道子

世界遺産合掌造りと国宝瑞龍寺めぐり

3日目も快晴に恵まれ、世界遺産五箇山・相倉合掌造り集落では里の秋の景観を楽しみ、合掌造りでは日本一大きい岩瀬家を訪れ、小学生のお孫さんの舞う日本一古い民謡のこきりこ節も鑑賞。国宝瑞龍寺では山門・総檜造りの仏殿・法堂に表された前田家の底力に圧倒されました。

パネラー・講師等詳しくは日本女性会議2008とやまのホームページを参照して下さい。
来年度は堺市で開催予定です。

お知らせ ご参加下さい

第3回 DV シンポジウム

日時 平成20年12月13日(土) 13:00~

場所 ミューいしがせ(大府市石ヶ瀬会館)ホール

主催 NPO 法人・ミューぶらん・おおぶ

連絡先 石ヶ瀬会館(0562-48-0588)

知多ブロック ボランティアフェスティバル

日時 平成20年12月7日(日) 10:00~15:00

場所 南知多町総合体育館(0569-65-2880)

テーマ 「ボラの種 まいて咲かそう 知多半島」

内容 午前 ボランティア活動事例発表 午後 分科会

連絡先 実行委員長 松本妙子(0569-62-0425)

会員作品紹介 生け花



題：源氏物語によせて
鈴木良子



題：仙境
山本比佐子

発行責任者：戸田 幸子 (TEL/FAX 0562-84-1771)

編集委員：阪野 信子・加藤 展子